

# グローバル水文予測センター

全球から市町村までの水循環に関する  
最先端研究とその応用を介した社会課題解決

芳村圭（センター長）、山崎大（副センター長）、  
竹内渉、北澤大輔、関本義秀、清田隆、  
沼田宗純、生駒栄司、沖一雄、徳田大輔、沖大幹、木口雅司

<https://ghpc.iis.u-tokyo.ac.jp/>

現在人類が直面している地球規模の課題の一つが、水にまつわる問題です。水は、洪水や渇水はもちろん、気候変動・食料問題・エネルギー問題・環境問題とも密接に関わり、地政学や安全保障の観点からも極めて重要です。グローバル水文予測センターでは、生研から世界をリードしてきた「グローバル水文学」について、強固で体系だったチームを駒場・本郷・柏の三極構造で再構築し、日本の河川流域から地球規模までを対象とした水文現象の観測、プロセス解明、モデリング、並びに予測に関する最先端研究を推進すること、及びその成果を用いて社会に貢献することを目的としています。

## グローバル水文予測センター（GHPC）布陣

そのほか  
助教・特任助教 5  
特任研究員等 13



芳村圭教授  
(水文・気象)



山崎大准教授  
(水文・地形)



竹内渉教授  
(リモートセンシング)



北澤大輔教授  
(養殖漁業/海洋環境)



関本義秀教授  
(GIS)



清田隆教授  
(地盤災害)



沼田宗純准教授  
(防災)



生駒栄司教授  
(データ工学)  
\*データコモンズ所属



沖一雄特任教授  
(生態環境計測)



徳田大輔特任講師  
(水文輸送学)



沖大幹教授  
(水文・社会)  
\*工学系所属



木口雅司上席研究員  
(水文・気候)  
\*未来ビジョン所属

**原点：アジアモンスーン研究**  
—観測、モデル化、予測—

1989-1994 UNESCO-IHP IV Tropical Humid Region  
1995-2001 World Climate Research Program/Global Energy and Water Cycle Experiment (WCRP/GEWEX) Asian Monsoon Experiment (GAME)  
2001-2005 JST/CREST R&D of Hydrological Modeling and water Resources System  
2005-2008 Japan EOS Promotion Program (JEPP)  
2009-2014 2016-2020 Science and Technology Research Partnership for Sustainable Development (SATREPS)

虫明功臣先生  
1977年～生産技術研究所 助教授  
1985年～03年 生産技術研究所 教授

2011年11月のタイでの洪水状況  
35mの戦術塔

**GHPCの将来構想**

数か月  
1日  
1時間

空間スケール  
1km 10km 100km

全球大陸域  
単一流域  
洪水のシームレス予測

知識の分断

HydroSOS seeks to improve water information

全球スケールから市町村スケールまでをシームレスにダウンスケールし、世界の大河川から市町村サイズの河川までの洪水を予測するシステムを構築することで、気候変動下における甚大な水災害の被害軽減に資することを旨とする。

開発済み  
開発検討中

TE-Japan  
TE-Indochina  
TE-Indonesia  
TE-SouthAfrica

事故受付データとの比較